

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	コトヒラ工業株式会社					
代表者名	氏名	手塚 仁也	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県東御市滋野乙1320					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	24 金属製品製造業				
主たる事業の概要	ユニットバスの壁・天井パネルの製造 産業用機械装置の製造組立					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,027	2,007	1,942	2,034	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3,829	3,791	3,653	3,828	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	20		20	18	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	74				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2021	年度
--------	------	----

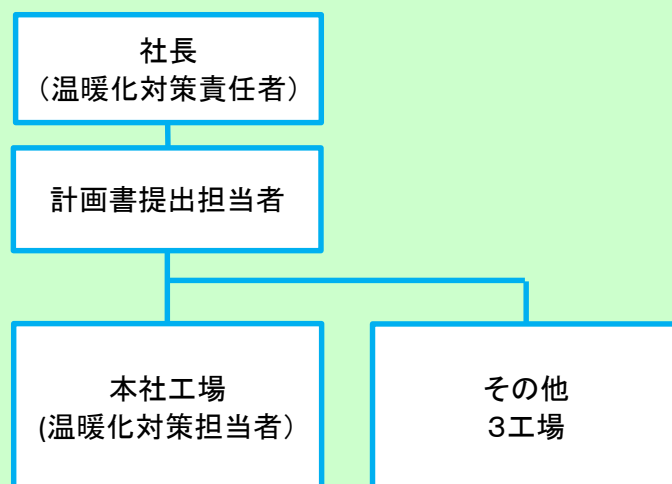
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	会社情報の「会社・環境活動（CSR）- 環境方針」にて公開 https://www.kotohira.biz/company/society/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

エネルギー使用の効率化を進め、目標年度（2022年度）に基準年度（2019年度）の売上高原単位の1%削減を目指す。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

エネルギー管理担当者を部会長とし、各製造課の管理者と職場の職制、代表者から構成する省エネルギー部会を年間2回開催

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,829	t-CO ₂	売上高	100.72	単位	億円
2019年度	調整後排出量	3,829	t-CO ₂	基準原単位	38.02	t-CO ₂ /	億円
目標年度	目標排出量	3,791	t-CO ₂	目標原単位	37.64	t-CO ₂ /	億円
2022年度	目標削減率	0.99	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	エネルギー使用の効率化を進め、目標年度（2022年度）に基準年度（2019年度）の売上高原単位の1%削減を目指す。						
第一年度	排出量	3,653	t-CO ₂	売上高	93.24	単位	億円
	削減率	4.59	%	原単位	39.18	t-CO ₂ /	億円
2020年度	調整後排出量	3,653	t-CO ₂	原単位削減率	-3.06	%	
	削減率	4.59	%				
排出量等の増減理由	・コロナ禍の影響で売上割合の大きな部門の売上が減少したため、エネルギー使用量も減少しているが売上金額の減少の割合の方が大きく、原単位削減率が悪くなった。						
第二年度	排出量	3,828	t-CO ₂	売上高	91.68	単位	億円
	削減率	0.02	%	原単位	41.75	t-CO ₂ /	億円
2021年度	調整後排出量	3,828	t-CO ₂	原単位削減率	-9.82	%	
	削減率	0.02	%				
排出量等の増減理由	・ライン生産でエネルギー効率が良く売上割合の大きな部門の売上が減少し、手加工でエネルギーを多く使用する工程の稼働が増加したため、全体の売上高は減少しエネルギー消費量は増え、原単位削減率が悪くなってしまった。						
第三年度	排出量		t-CO ₂	売上高		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	74	t-CO ₂	基準原単位	単位	t-CO ₂ /
2019年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位	単位	t-CO ₂ /
2022年度	目標削減率		%	目標削減率	単位	%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂	原単位	単位	t-CO ₂ /
2020年度	削減率		%	原単位削減率	単位	%
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂	原単位	単位	t-CO ₂ /
2021年度	削減率		%	原単位削減率	単位	%
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	原単位	単位	t-CO ₂ /
2022年度	削減率		%	原単位削減率	単位	%
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	360751	コンプレッサで台数制御の改善	2020	12.7	2020	12.7
2	エネ起	360799	コンプレッサの更新(本社工場)	2020	6.1	2020	6.1
3	エネ起	360799	コンプレッサの更新(佐久工場)	2021	6.1	2020	4.75
4	エネ起	その他	天井2号ラインの更新 (油圧からインバータへ変更)	2021	155.2	2020	155.2
5	エネ起	その他	複合加工機EML1号機の更新 (レーザー発振器の高効率化)	2022	35.5		
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	250	0	250	250	

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0	0	0	0	0		
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,087	1	3,007	1	3,195		
1,500k1未満	3	742	2	646	2	633		
合計	4	3,829	3	3,653	3	3,828		

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	
CH ₄	0	0	0	
N ₂ O	0	0	0	
HFC	0	0	0	
PFC	0	0	0	
SF ₆	0	0	0	
NF ₃	0	0	0	
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	8	8	7	
合計	8	8	7	0
自動車総数	20	20	18	
次世代車導入割合	40	40	38.9	

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	立地上困難のため未実施
自転車の利用促進	安全性が確保できないため該当せず
来客者の交通対策	該当せず
物流の合理化	同一目的地への貨物はまとめて発送する。(指定日、緊急性のあるものを除く)

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001	2000年度
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱいコンクール（東御市主催）への参加（花壇の緑化） ・社内（製缶棟東側）の芝生化 ・中部電力ミライズ株式会社様による省エネ診断を実施中
